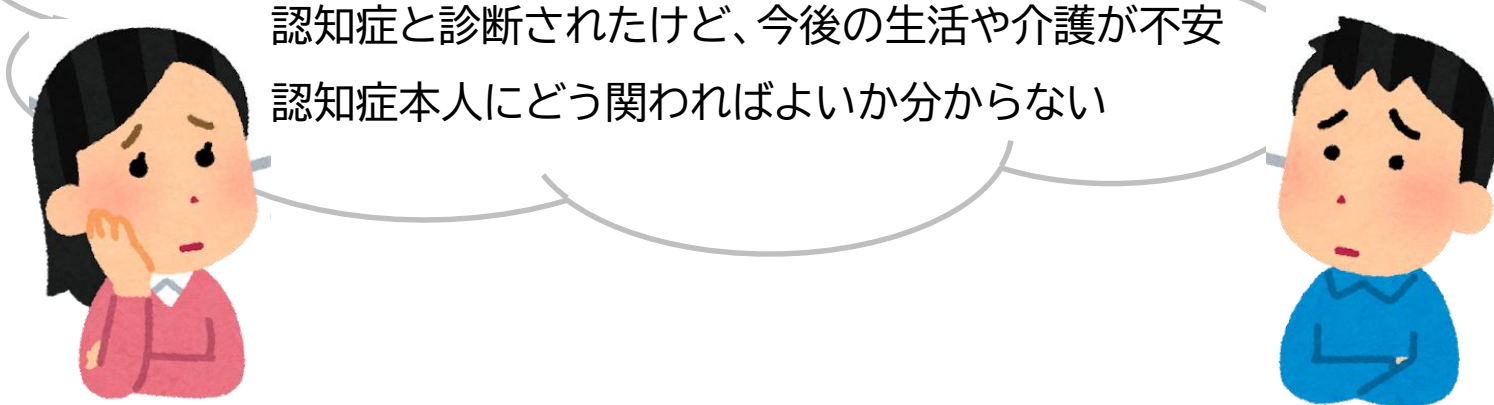


「もしかして？」と思ったら、一人で悩まないで。 認知症初期集中支援チームが、 あなたとご家族を支えます。



最近様子がおかしい。もしかしたら認知症かも・・・？
家族の物忘れが気になるけれど、病院に行くべき？？
認知症と診断されたけど、今後の生活や介護が不安
認知症本人にどう関わればよいか分からない

ご相談ください
草津市認知症初期集中支援チームがサポートします！

認知症初期集中支援チームとは

認知症サポート医と医療・介護の専門職(看護師、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士)で構成され、認知症の早期診断・早期対応を目的として、ご本人やご家族が抱える不安や困りごとに対し、活動する認知症の専門チームです

対象は

草津市にお住いの40歳以上の方で

- ・認知症の疑いがある方
- ・認知症の診断を受けており
 - ① 適切な医療や介護サービスを受けていない方やサービスを中断している方
 - ② 医療や介護サービスを受けているが、認知症の症状が悪化し、対応に悩んでいる方

費用は

認知症初期集中支援に係る相談には費用はかかりません
ただし、医療機関の受診や検査、介護サービスの利用は自己負担がかかります

支援内容

ご相談・訪問:

専門職(看護師、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士)がご自宅を訪問し、ご本人やご家族のお話をじっくり伺います



状況把握・アセスメント:

認知症の症状や生活状況、ご家族の困りごとなどを専門的な視点から把握し、必要な支援を検討します

専門機関へのつなぎ・初期サポート:

医療機関の受診支援、介護保険サービスの利用案内、認知症に関する情報提供など、ご本人とご家族に合ったサポートを行います



以下の質問に、いくつか思い当たる場合、まずはお気軽にご相談ください

- 同じことを何度も繰り返して話したり、聞いたりする
- しまい忘れが多く、いつも探し物をしている
- 曜日や日にちがわからず何度も確認する
- 料理の味が変わったり、料理の手順が悪くなった
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうかわからなくなることがある
- リモコンや洗濯機などの電化製品の操作がうまく使えない、使い方を忘れる
- 失敗を指摘されると隠そうとしたり、些細なことで怒るようになった
- 財布や通帳などをなくして、盗まれたと人を疑う
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった

どこに相談すればいいの？

お住まいの地区を担当する地域包括支援センターまたは、担当されているケアマネジャーにご相談ください

担当学区	名称	電話
志津・志津南・矢倉	高穂地域包括支援センター	561-8143
草津・大路・渋川	草津地域包括支援センター	561-8144
老上・老上西	老上地域包括支援センター	561-8145
玉川・南笠東	玉川地域包括支援センター	561-8146
山田・笠縫	松原地域包括支援センター	561-8147
笠縫東・常盤	新堂地域包括支援センター	568-4148

あなたの「困った」に、私たちチームが寄り添います

草津市認知症初期集中支援チーム事務局

草津市長寿いきがい課

TEL 077-561-2372 mail choju@city.kusatsu.lg.jp

